



4月8日(月)、子どもたちの元気な声が校舎に戻ってきました。新しい学年と学級で1年間をスタートさせた子どもたちの目の輝きが印象的な一日でした。明日4月9日(火)には50名の1年生を迎え、全校298名での学校生活が始まります。人事異動で新たな教職員を迎え、新体制での学校づくりも始まります。学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを見守り育てていくことができるよう、教育活動の充実に努めてまいります。変わらぬ御支援をお願いいたします。



「由宇小スタンダード」について①～聞き方「あいうえお」と話し方「かきくけこ」～

令和6年度の由宇小の学校教育目標は、由宇中学校区共通の教育目標である、「夢や希望をもち、主体的に学び、たくましく伸びていく由宇っ子の育成」に集約しました。この目標を実現する上で基盤となる子どもの姿を次の3つとして、すべての教育活動を進めていきます。

「人の話をしっかり聞ける子」 「自分の意見が言える子」 「元気なあいさつができる子」

学校生活を通して、このような子どもたちを育成するために、由宇小では「由宇小スタンダード」という具体的な行動目標を子どもたちに示しています。今回は、「聞き方『あいうえお』」と「話し方『かきくけこ』」を紹介します。

聞き方「あいうえお」

あいてを見て

いい姿勢で

(いけんを比べながら **高学年**)

うなずいて

えんぴつを置いて

(えがおで **高学年**)

おわりまで



話し方「かきくけこ」

かおを見て(簡潔に分かりやすく **高学年**)

きちんと分かりやすく

(きく人の反応を見て **高学年**)

くちをしっかり開いて(口を開いて **高学年**)

けいご(敬語)で(けっか[結果]を先に **高学年**)

こえの大きさに気を付けて

(ことばづかいに気を付けて **高学年**)

どちらも相手の存在を意識した学び方です。互いを思いやりながらのコミュニケーションを通して、一人では成し得ない学び合いが、子どもたちを大きく成長させます。御家庭でも実践してみてもいかがでしょうか。(「由宇小スタンダード」については、これからも紹介してまいります。)

小中校連携英語教育推進校の指定を受けました!!

令和6年度、由宇小は山口県教育委員会から、小中校連携英語教育推進校の指定を受け、小・中・高等学校の一貫した英語教育のつながりを意識した英語教育の充実に取り組むこととなりました。校外からの参加者を募った授業研究会も開催する予定です。詳細については、今後の学校だよりでお知らせしてまいります。「英語があふれるまち」岩国市での本取組が、子どもたちの将来の夢の実現につながることを願って実践を積み重ねていきたいと思っております。

